

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

新日本科学は「創薬と医療技術の向上を支援し、人類を苦痛から解放する」という使命を掲げ、企業理念「環境、生命、人材を大切にできる会社であり続ける」を経営判断の根底にして、医薬品開発に関わるライフサイエンスに軸足を置いた独自のビジネスモデルを築いています。  
 当社は2028Vision「ステークホルダーに寄り添い、幸せの連鎖を創造する」を掲げています。多様なステークホルダーに寄り添い、事業活動を通して創出した経済的価値および社会的価値をもって世の中に幸せの連鎖を創造することは、2015年に国連で採択されたSDGsそのものです。  
 私たち新日本科学は、これまでも、そして、これからも世界中の人々が幸せに暮らせるようSDGsの達成のために貢献し続け、わたしも幸せ、あなたも幸せ、みんな幸せな社会の実現に貢献します。

<SDGs達成に向けての重点的な取組み及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	2030年度カーボンニュートラルの達成	【2030年度目標】 ➢ Scope1排出量を2021年度比45%削減
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	ダイバーシティ&インクルージョン経営の推進	【2028年度目標】 ➢ 管理職に占める女性の割合を30%以上
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	2028Vision「ステークホルダーに寄り添い、幸せの連鎖を創造する」の実現	【財務KPI(2028年度目標)】 ➢ 売上高500億円 ➢ 経常利益200億円 ➢ 売上高経常利益率40% ➢ 配当性向30~40%

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

新日本科学は、当社スローガンである「私も幸せ、あなたも幸せ、みんな幸せ」な社会の実現に向け、「社会貢献活動に関するポリシー」を制定し、「保健医療へのアクセス」、「教育へのアクセス」、「地域・環境資源の保全と持続可能性向上」を優先活動分野として選定しています。  
 SDGs達成に向けて、当社は下記のパートナーシップの取組みを実施しています。

- ① 当社は、指宿市で陽子線による固形がんの治療を実施している「一般社団法人メディポリス医学研究所メディポリス国際陽子線治療センター」の建設を支援し、その後の運営サポートを行っています。
- ② 当社は、2020年に順天堂大学に共同研究講座を設置して、医療・健康領域において日常的に得られたデータであるRWD(リアルワールドデータ)の利活用に向けた研究を推進しています。
- ③ 当社は、鹿児島で英語教育に強い認定こども園として高い評価を受けている「ヴェリタスこども園」の経営を支援しています。
- ④ 当社は、健康経営の取組みについて取引先の会社様へ紹介し、情報交換を行うとともに、お互いの組織で健康経営を進める上での課題や効果的な取り組み方法について意見交換を実施しています。(2022年度は「正晃株式会社」、「九電工株式会社」との意見交換を実施しました)
- ⑤ 当社は、サッカークラブチーム「鹿児島ユナイテッドFC」のオフィシャルトップパートナーとして応援しています。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			